

ぬま
た
の
あ
そ
び
広報

public relations
Numata

【こうほう・ぬまた】

Aug.2006 No.501

8

特集：みんなですすめよう
協働のまちづくり

沼田町公式ホームページ

<http://town.numata.hokkaido.jp>

いこいの広場 雪中相撲（7 / 28）

みんなですすめよう！ 協働のまちづくり

今回も引き続き、「沼田町まちづくり基本条例」について説明させていただきます。今回は、第6章 町議会の役割と責任 第7章 町政運営について説明させていただきます。

町議会の役割と責任（第6章）

沼田町まちづくり基本条例第6章は、町議会の役割と責任についてを定めています。

住民の代表として選ばれた責任

- ・住民の直接選挙によって選ばれた議員によって組織された沼田町の議決機関としての責任があり、重要な政策に対し、総合的な視点、長期的展望をもって意思決定に臨む責任があります。

町民との連携と意見交換、分かりやすい議会情報の提供

- ・町民の意思を議会や意思決定に反映させるため、町民との意見交換、議会情報の提供に努める。

町政運営（第7章） 町の責務ほか

第7章は町政運営について定めています。

町長の責任

- ・町民の代表者として、まちづくり基本条例を踏まえ、町民の意思を尊重し、公正かつ誠実に町政の執行にあたる。

町職員の責任

- ・町民全体のために働く者として、常に町民の視点にたち、公正かつ能率的に仕事を遂行する。

総合計画の策定

- ・総合計画は、まちづくり基本条例の目的・趣旨に沿って策定する。
- ・総合計画は長期的な町のまちづくりビジョンを示すものであるため、広く町民の参画を得て、町民の意見を反映の上策定する。

財政運営

- ・予算編成や執行にあたり、総合計画との整合性を図り、行政評価の結果を踏まえ、健全な財政運営に努める。
- ・財政状況の公表。

行政評価

- ・町が実施した施策・事業に対する評価を行い、行政の効果的・効率的運営、新たな行政課題の設定、町民の行政サービスの満足度や意識の把握に努める。
- ・行政評価の結果を政策や事務執行に反映する。

説明責任

- ・町政に関する事項等を町民に説明する責任。
- ・町民から寄せられた意見、要望、提案等に対し、速やかに応答する。

沼田町まちづくり基本条例制定特集 3

情報公開

- ・町が保有する情報の積極的に公開し、町民との情報共有に努める。

個人情報の保護

- ・町が保有する個人情報の保護

町民、町議会、町が協働し、町民一丸となって
まちづくりを進めましょう！

協働のまちづくりが進められています

仲町町内会では町民に快適に利用してもらおうと、弁天公園の草刈等の作業を行い環境美化に取り組んでいます。

また、南町の富田さんは毎年役場前にある歩道の花壇に植栽をしてくれており、町の景観に取り組んでくれています。詳細は、次号でご紹介します。



協働のまちづくり講演会が開催されました

4月から沼田町まちづくり基本条例がスタートしました。条例制定の目的である町民・町議会・町の「協働のまちづくり」を推進するため、6月27日（火）にゆめつくるホールにおいて、札幌学院大学商学部教授河西邦人氏を講師に招いて、協働のまちづくり講演会が開催され、協働のまちづくりの必要性や、これからは全員参加の地域づくりが必要であることなどを、先進事例を交えながらお話を頂きました。





燃えるふるさと

夜高あんどん祭り

YOHTAKA
ANDON
FESTIVAL

第30回

開催日程（25・26日両日予定）

- 18:00夜高太鼓競演会
- 18:00ミスあんどんパレード
- 18:30夜高あんどん練行
- 19:00あんどん点灯
- 20:00～ぶつけあい

第30回記念
沼田町夜高あんどん祭り
8月25日（金）・26日（土）

ミスあんどんが決定しました！



たけだ ゆうこ
竹田 優子さん

沼田町役場



おにづか まお
鬼塚 麻央さん

J A 北いぶき沼田支所



こみね あつみ
小峯 敦美さん

北央道路㈱空知営業所

私たちがお祭りを盛り上げます！

7月29日に行われたサマービールパーティー（商工青年部主催）の会場で、「2006年ミスあんどん」の3人がお披露目されました。認定証の交付を受け、会場の子供達へお菓子やうちわを配るなど、早速活躍していました。

今後も沼田町の観光大使として、夜高あんどんをはじめ、様々なイベントで活躍されます。

8月23日(水) PM6:00～ (役場前駐車場)

第30回記念夜高あんどん祭り特別前夜祭
& 小矢部市・沼田町姉妹提携5周年を祝うビールパーティー

8月24日(木)

ふるさと特産品フェア PM5:00～ (駅前敷地)

三大あんどんサミット PM5:00～ (ふれあい)

三大あんどん練行 PM7:00～

8月25日(金)

ふるさと特産品フェア PM5:00～ (駅前敷地)

8月26日(土)

牛肉まつり AM11:00～ (五カ山牧場)

ふるさと特産品フェア PM2:00～ (駅前敷地)



お問い合わせ／沼田町観光協会 TEL 0164-35-2112

肉牛まつり実行委員会 TEL 0164-35-2114

活動 聴 広

新規就農・後継者との懇談会

新たな発想で、自分たちが描くこれからの農業とは



米の価格低迷が依然として続き、水稻農業を中心とする沼田農業は大幅な所得減収を余儀なくされています。しかし農家経済が極めて厳しい中で、今、若い人たちが元氣な活動を繰り広げています。

水稻に依存することなく、そ菜や畑作物、花など新たな発想のもと基幹産業である農業を日々努力を惜しまなく費やしています。

今回は、新規就農者や後継者のこれからの抱負などについて語っていただきましたので紹介いたします。

活動 聴 広

新規就農・後継者との懇談会

出席者



高橋 博紀
(恵比島)



中村 宗寛
(緑町)



吉本 祐司
(旭町)



懇談会座長
西田町長



岡田 和久
(更新)



池田 透
(更新)

(町長) 今回は、新規に就農された方々との懇談というところで、どうして農業に就かれたのかなどをお聞かせ願いたい。なかなか若い人との懇談会がないので、忌憚のないご意見をお願いします。

これからの抱負も交えながら自己紹介をお願いします。

(岡田) 現在二十三歳です。まだ始めたばかりなので、これから頑張っていきたいと思っています。

(池田) 二十二歳です。北海学園大学を卒業して沼田に帰ってきました。毎日を大切にしたいと思っています。

(高橋) 妻の実家が恵比島で農家をしており、一昨年前から後を継いで今年三年目になります。農業の奥深さを感じています。

(中村) 実家が東予で、三年前に帰って来て農家をやっています。以前は、大学卒業後に東京の会社に十四年間勤め

広聴活動

ていました。仕事の関係で海外に行くことも多く仕事も順調でした。景気が悪くなり会社が傾きかけていたので、このままでは妻とお腹の子どもを養っていくことができないと思い、実家の農家を継ぐことにしました。

（吉本）農業を始めて三年目です。以前はスタンドに五、六年勤めていましたが、景気が悪くこのままではやっていけないと思い父親の後を継ぎました。

（町長）農業をやるうと決意して、実際にやってみて苦労した点や思ったことはありますか。

（高橋）実家が農家ではなかったのですが、農業のことは分かりませんでした。農業を営むテレビ番組を見た憧れと、不景気による自分の会社の将来性に不安を感じ就農しましたが、思っていた雰囲気とは違いました。今までは工場勤めで、常に屋根があり、天候に左右されず、時間とノルマで決められた環境の中で働いて

いました。農家は天気によるところが多く、慣れるのが辛かったです。

（町長）中村さんは技術屋さんだったそうですが、農業をやってみてどうでしょうか。

（中村）前の会社では筋肉を使っていなかったのですが、最初は筋肉痛などに悩まされました。冬は仕事がないと思っていましたが、会合等で時間がなかったの思っていたのは違いました。会社の決められた時間よりも農家の方が時間が取れないと思いました。

（町長）吉本さんは二人の話聞いてどうですか。

（吉本）昔から家の手伝いをしていたので、農家の仕事の流れはわかっていました。昔はバイト感覚でやっていましたが、今は自分から進んでやらないといけない立場になったと思っています。

（町長）池田さんは大学を出てすぐに農家を継いだようですが、どうして農家をやるう

と決心したのでしょうか。また実際にやってみてどうでしょうか。

（池田）昔は男のロマンが都会に詰まっていると思っていましたが、実際には肌に合わず、むしろ田舎にロマンがあると思ひ決心しました。種まき、田植え、ハウス建てなどは手伝っていました。それ以外のことが分からなかったので苦労しています。

（町長）岡田さんはどうでしょうか。

（岡田）農家の仕事は昔から手伝っていましたし、学校が休みのときなどでもできるところから手伝っていました。自然と農業に進んでいきました。

（町長）辛いことは何でしょうか。

（中村）以前と同じような時間をとれないのは仕方がないと思っています。最近は作業の流れが分かってきたので、父親との意見が合わないところが出てきました。



活動 聴 広

(町長) 皆さんも意見が合わないこともあるのでしょうか。

(吉本) 話し合ったほうがうまくいくと思うので、自分が言いたいことは言うようにしています。



(岡田) まだよく分かっていないので、言える立場ではないです。

(町長) 高橋さんは慣れるまで大変なことはありませんか。

(高橋) 三年目なのである程度流れは覚えてきたと思います。経験がないので細かいことは分からないので、これからはかなと思っています。

(町長) 実際にやってみた農業へ対する思い、将来に向けての思いなどをお聞かせ下さい。

(岡田) 農家の仕事は天気などに左右されることもあります。人間の力でどうにかすることもあると思うので勉強していきたいです。

(池田) 自分が描く農業は、例えばお花畑があるような、豪華で環境のいい農業にしたいと思っています。

(高橋) 自営業ですので、夢は黒字経営です。競争社会で強い者だけが残る中、農家も小さい規模だと将来に渡り厳しいと思うので、こういった形態が好ましいか、今は手探りの状況です。



(中村) 農業法人に興味がありました。今のところ手が出せないと思っています。今よりも土地を広げていきたいと思っていますが、広げるとかえってマイナスになりそうなので、無駄を無くしていきたいです。値段が分からなくても必要なら買うようなやり方をしてるので、お金がかかりすぎてしまいます。以前の会社では、十円でも安い物を手に入れようとしてきたので、値段も知らずに買う事は有り得ませんでした。そういう所からでも直していくと

積み重なって大きなものになると思います。



(吉本) 理想は「吉本」の名前で売ることです。個人がインターネットなどで販売している話を聞きますが、絶対に儲かる保証がないので難しいです。法人もいいのかなと思っています。意見の合う仲間でなければやっていけないと思うので、まずは仲間作りをしていきたいと思っています。

(町長) 法人への町の支援はどれくらいなのでしょう。

(矢野) 沼田に大規模な法人は二つありますが、全戸が法人に適しているかといえませんがありません。押し付けでやってもらうものでもない、自発的に立ち上げれば良いのかと思います。出資額は百五十万円で、三戸以上で補助するようにしています。近郊でこれほど出している所はないと思います。

(町長) こんなことを行政にやってほしいというものがあればお願いします。例えば新規の方々を集めて交流会のようなものを開催するのはどうでしょうか。



活動聴聞

（岡田）大袈裟にやるのではなく、きつかけ作りでいいと思います。



（吉本）役場で用意するのはなく、青年部でやってくればいいと思います。

（中村）沼田へ帰り、農業の話聞いていても全然話題についていきませんでした。交流の場には機会があれば参加したいです。

（町長）最後にこれからの抱負を聞かせて下さい。

（岡田）とにかく頑張るしかないと思います。天職だと思つて頑張ります。

（池田）幅広い視野で見て、頑張りたいと思います。



（高橋）沼田町という産地をブランド化して戦っていけるような農業ができればと思います。

（中村）米だけでなく、利益のある新しい作物の情報があれば町からも流してもらえたらいいと思います。

（吉本）米を主に作っていますが、それだけでは食べていけないのかなと思います。他のものを作るのは難しいという話も聞きますが、情

報があればお話だけでもいただければと思います。

（町長）長時間に渡り、いろいろなご意見をいただき、ありがとうございます。高橋さんや中村さんのように、町外から戻って就農していただける方々がいることは町にとってもありがたいですし、農業のためにできることを町でも考えていきたいと思っています。今後も意見などがありましたら役場へお越し下さい。本日は貴重なお時間をいただきありがとうございます。



自然と融和した温泉郷 ほろしん温泉ほたる館



開基100年で寄贈された五葉松の周辺がリニューアルされました。
ほたる館の顔として一段と華やかになりましたのでお越しの際は是非ご覧下さい。

夏の部 お題 夏 ほたるで募集いたしております。
大賞は宿泊券です。八月三十一日まで募集いたしておりますのでお気軽にご応募下さい。

- 食べて寝て 入ってごくらく この湯かな
- ストレスを ほろしんの湯に おき忘れ
- 雪どけの 水温高く ほたるの湯
- 湯上りの ほてった身体に 春の風
- ほたる湯よ 疲れ吹き飛ばす 春來たり

ほたるの里川柳
春の部
入選五作品ご紹介
お題 春

ほたる館の新キャラクター『ほのりん』に決定

この夏ほたる館のマスコットとして登場したキャラクターの名前が決定いたしました。

『ほのりん』

今後いろいろな場面で活躍いたしますのであたたかく見守っててください。



イベント・企画のご案内

毎月第2木曜日 「レディースデー」
毎週水曜日 「ペアの日」

- 9/2～9/8・ほろしん温泉開業記念週間
- 9/3(日)・・・ほろしん温泉ゴルフ大会
- 9/12(火)・ほろしん温泉パークゴルフ大会
- 9/14～9/20・・・敬老週間

宿泊予約状況

下記の予約状況は、平成18年8月1日現在の宿泊予約状況です。キャンセル等で予約できることもあります。また、会議室、宴会場の予約は含まれておりませんのでお問い合わせ下さい。

9月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
					△	×
3	4	5	6	7	8	9
△	×	○	×	○	○	×
10	11	12	13	14	15	16
○	○	○	△	○	○	△
17	18	19	20	21	22	23
△	○	○	○	○	○	×
24	25	26	27	28	29	30
○	○	○	○	○	○	△

10月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
○	○	○	○	×	○	×
8	9	10	11	12	13	14
△	○	△	○	○	△	△
15	16	17	18	19	20	21
△	○	○	○	○	○	×
22	23	24	25	26	27	28
○	○	○	○	○	○	×
29	30	31				
○	×	○				

11月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
					○	○
5	6	7	8	9	10	11
○	×	○	○	○	○	○
12	13	14	15	16	17	18
×	○	○	○	×	○	×
19	20	21	22	23	24	25
○	○	×	×	○	○	○
26	27	28	29	30		
○	○	○	○	○		

×＝満室

△＝残りわずか

○＝余裕あり

消報

深川地区消防組合
沼田支署
- 第11号 -

広報一元化により、平成16年から「消報」は「広報めまた」で紹介しています。

沼田消防演習開催

七月十日、役場庁舎前駐車場において、沼田消防演習が多数来賓の出席の中開催されました。消防職団員総勢一〇八名がぎびぎびとした動きの中、ポンプ車操法、規律訓練などが行われました。本通三丁目交差点では、火災が発生したという想定で模擬火災訓練や、一斉放水などが町民に披露されました。演習の最後には、市街地区において、ラッパ隊を先頭に分列行進を行いました。



一 斉 放 水 風 景

火遊びはしない、させない

夏休みの楽しい思い出となる花火も、取扱いを誤ると火災の原因になります。花火をするときは必ず大人と一緒に、終わった後は必ず水バケツ等に入れるようにしましょう。



また、仏壇にローソクや線香を使用するときは、風などで転倒しないよう安定性のよいローソク立てを使い倒れないように気をつけましょう。

全道ポンプ操法大会出場！

沼田消防団（渡部稔団長）では、七月二十日、北海道消防学校（江別市）で開催された「平成十八年度 北海道消防操法大会」（ポンプ車操法）に空知地方支部代表として出場しました。全道各地区から十四チームが参加し、揚水から放水までの安全操作やタイムを競い合いました。沼田消防団からは、選抜された六名の精鋭が参加し半年間の成果を発揮しました。

出場団員

小西克典（班長）
鷲尾哲也（団員）
川島 敬（団員）
藤村健一（団員）
横山昌利（団員）
井上博登（団員）



操 法 大 会 風 景

防火管理者（甲種） 附与講習会開催

日時

九月十二・十三日の二日間
九時五十分～十六時三十分

（両日とも受付は九時まで）
会場

深川消防総合庁舎三階講堂
受講料

三千五百円

（テキスト代含む）

申込期間 八月二十四日まで
申込方法 申込用紙と受講料

を添えて申込みください。
（申込用紙は沼田支署にあり

ます）

防火管理者（病院・事業所・学校・店舗等など多数の人の出入りする建物で、防火上必要な業務を適切に遂行できる者。

住宅火災警報器を設置しましょう。
新築住宅～平成18年6月1日から
既存住宅～平成23年5月31日まで
設置義務となります。



危険物取扱者試験開催

試験種類

甲種・乙種（一～六類）・丙種

試験日

十月二十二日（日）

試験地

札幌市・旭川市・滝川市・留萌市他

申込期間

八月二十九日～九月七日まで

申込方法

受験願書は沼田支署か、最寄りの消防署にあります。

危険物取扱者（一定数量以上の危険物を貯蔵、または取り扱うガソリンスタンド、タンクローリーなどの施設で、危険物の取り扱い、定期点検、保安の監督等の仕事をすることができる者。



問合せ先は

沼田支署予防係まで

電話 三五二〇五〇

沼田高校家庭クラブ 全国大会で見事準優勝

地元の食材を使った
弁当提案が成果に！

七月二十七日、二十八日に大阪府吹田市で行われた第五十四回全国高校家庭クラブ研究発表大会で沼田高校（小向敏文校長、生徒五十五人）家庭クラブの研究が準優勝に相当する「産業教育振興中央会賞」に輝きました。地元食材を使った仕出し弁当のメニューを提案する内容で、「全国に沼田をPR出来てうれしい」と喜んでいました。

発表した広田美里さん（二年）ら部員四名は八月三日に役場を訪れ、西田町長に受賞を報告しました。

広田さんは「まさか受賞できるとは思いませんでした。また全国大会につながる発表ができればいいと思いました」。また、野華奈江さん（二年）は「インパクトのある発表方法を考えるのに苦労したけど良かった」と笑顔で報告していました。



西田町長は「素晴らしい受賞おめでとうございます。これからも沼田高校の良さを伝えてください」と祝福していました。

全国大会で同校の研究題目は「輝け雪の町！沼田と言えバコレだべー」。昨年の春に校内の雪山で保存した米やそばを使った料理を町民などに試食してもらった成果を発表。今春の卒業生が昨秋の全道大会で最優秀を獲得した実績を在校生の六人が引継いで発表しました。在校生はまた、米粉とそば粉で作ったギョウザや特産トマトジュースなど地元の食材を使用した六品目を考案し町内の食堂に仕出し弁当のメニューを提案したことも発表しました。

全国大会には七ブロックの予選を勝ち抜いた十四校が出場し、沼田高校は地域の発展のために尽くした点などが認められ見事入賞しました。

これからも、地域に根ざした活動で、来年の全国大会目指して頑張っていたきたいと思っています。

8 MONTH NUMATA TOWN NEWS

最近のまちのニュース

雨竜川河川敷地にスロープが設置されました

このたび、雨竜川水辺の楽校整備の一環として、北海道開発局石狩川開発建設部が、雨竜川河川敷地（沼田大橋付近）にスロープ（バリアフリー斜路）を設置しました。このスロープは、桜づつみ公園から水辺付近へのアクセスを良くするために設置されたもので、高齢者や車椅子でも通行しやすいように緩い斜路で、手すりも付いています。ウォーキング等での水辺付近の散策にぜひご利用下さい。



スロープを利用する人たち

「歩行に障害をお持ちの方々の手助けに」 J A北いぶき・J A北海道信連が車椅子寄贈

北いぶき農業協同組合と北海道信用農業協同組合連合会より車椅子2台が町社会福祉協議会に寄贈され、7月25日に町健康福祉総合センター「ふれあい」ホールにて贈呈式が行われました。

贈呈式では、同連合会浜孝博岩見沢支所長より今回までの経過が報告され、同組合岡田静夫代表理事組合長より目録が贈呈されました。同協議会松田眞一郎会長は、「高齢者、障害のある方々のために大事に使わせて頂きます」と謝辞を述べていました。

この車椅子は今後、同センターの玄関に設置され、訪れた方々のために使われます。



この度寄贈された車椅子

「夏型交通事故を防ごう」 共成老人クラブが交通安全キャンペーン

共成地区老人クラブ（渡辺正夫会長、会員38人）の交通安全街頭キャンペーンが13日、共成地区の国道275号線で行われ、お年寄りたちが安全運転を呼びかけました。

夏の交通安全運動に合わせて毎年実施しているもので、高齢者が交通安全のタスキをかけ街頭に立ってドライバーに交通ルールとマナーを呼びかけることで、交通弱者に配慮した運転を心がけてもらおうというもので、参加したのは会員15人と沼田警察署の2人。署員が多度志方面に抜けるドライバーを呼びとめ、会員が缶ジュースとティッシュ、交通安全チラシの50セットを配布。「安全運転をお願いします。」と一言添えて、送り出していました。



交通安全を呼びかける会員

「田んぼや畑で農業体験、食の大切さ学ぶ」 札幌の消費者団体が親子学習

札幌市の消費者団体「アグリション21」（小田たず子代表）の会員が7月15日、16日と沼田町を訪れて、「ほたるの里に親戚づくり」として農業施設を見学したほか、農作業を体験しました。

今回は沼田町産の特別栽培米を購入している家庭の親子を中心に45人が参加。「初日はスノーケルライスファクトリーでの雪中米の保管状況などを視察したあと、各農家で採れる野菜などの収穫体験を行い、きれいな水でしか生きないほたるを見ながらキャンプを行いました。2日目は水源となる沼田ダムを見学したほか、農家の水田に入り実際に除草作業を体験しました。

参加者は「初めて田んぼに入った。すごく楽しかった」と感想を話していました。



初めての農作業体験をする参加者

まちのニュースは、沼田町公式ホームページで随時更新されていますので、いち早くご覧になることができます。

ホームページアドレス <http://www.town.numata.hokkaido.jp>

生涯学習だより ゆめつくる

沼田町教育委員会生涯学習推進室

ご意見・ご相談はお気軽に

教育委員会

電話 35 - 2132

子育て 悩み 相談
子ども 電話

専用 35 - 1912

8・9月の生涯学習情報

8月24日(木)～27日(日)

小矢部市青少年交流事業

ホームステイ・夜高あんどん参加等

9月 4日(月)～ 9日(土)

合宿通学(第1回目)町民体育館宿泊研修棟

14日(木)

いきいき大学「趣味・創作活動」

10:30～ 町民会館

20日(水)

めつくるキッズクラブ「キッズエアロビクス」

10:00～ ゆめつくる

25日(月)～30日(土)合宿通学(第2回目)

町民体育館宿泊研修棟

行事の詳細は、教育委員会へお問い合わせいただくか、配布されているチラシや広報または下記ホームページをご覧ください。

教育委員会ホームページアドレス

<http://town.numata.hokkaido.jp/kyoiku>

子育て

叱るのはしつけです

叱ったあとは きちんと
フォローすることも大切

「一歳くらいになると、大人の言葉をかなり理解しています。これまでのように「叱らないですむ状況を作る」のではなく、本当の意味で「叱る」必要があらます。ただし三歳くらいまでは、叱る理由をいちいち説明する必要はありません。説明してもよく理解できないからです。ただ、叱るからには「しつけの効果」があることが必要ですから「これはダメなことだよ」ときっぱり叱ってください。

「とき」が必要です。いくら叱ってもウチの子には効果がない」と嘆く親は、たいていの場合、しよっちゅう叱りちらしていているかフォローをしてくれる人間がいないうことに原因があります。その子はつねに傷つけられ続けているので叱られてもそれが心に響かなくなっているのではないのでしょうか。

時間が立つてしまつて、子どもは自分が悪かつたことを忘れて、「叱られた」という嫌な記憶だけが残つてしましますから、できるだけ早く、もし遅くなつたとしても、極力その日のうちにフォローしてあげてください。

子どもを叱るのはしつけです。親が怒つて自分の感情をぶつけることとは違つていつことを忘れず

「キャンプ施設の無い、雨竜川河川敷でキャンプ！」

自然体験キャンプで小学3～5年生28人が参加

自然の中での生活を体験し、家族以外の人たちと共同生活することで、自ら行動できる力、生きる力を身につけてもらおうと、8月1日から2日の1泊2日で自然体験キャンプが行われ、沼田小学校3・4・5年の28人、高校生ボランティアが5人参加しました。

キャンプをした場所は、何も施設整備されていない町内雨竜川河川敷で、トイレや炊事場がない中、子どもたちは2日間よく頑張り、4班に分かれて協力しあいながらテント設営、食材探し、炊事等を行っていました。



まずはテント設営10張り！



高校生といっしょに食材探し



夕飯は自分たちでカレー作り



夜はキャンプファイヤと花火



朝食だ！いただきまーす



釣竿や網で雨竜川で魚を獲ったよ

ゆめつくる 図書館 だ よ り

図書館からの お知らせ

新しく 入った本

一般書

ブスの瞳に恋してる(1、2)・・・鈴木 おさむ
オシムの言葉・・・木村 元彦
あやしらめしあなかなし・・・浅田 次郎
灰色のピーターパン・・・石田 衣良
ドラママチ・・・角田 光代
スピン・・・山田 悠介
初恋温泉・・・吉田 修一
ゴールデンタイム 嫌われ松子の一生 続・山田 宗樹
あるあるダイエットブック(1、2)
美肌の花道 肌づくり絵本・・・佐伯 チズ

児童書

親子クッキング・・・藤井 恵
盗神伝(4、5)・・・メーガン・ウェイン・ターナー
ウォーリーをさがせ!・・・マーティン・ハンドフォード
北海道わくわく地図えほん・・・堀川 真
幽霊派遣会社・・・エバ・イボットソン

幼児の絵本

バナナンナン・・・和歌山 静子
おならうた・・・飯野 和好
むしプロ・・・山本 孝
へんしんオバケ・・・あきやま ただし
ころんちゃん・・・あきやま ただし



利用案内

月曜日・・・14:00～18:00
火～木曜日・・・10:30～18:30
金曜日・・・10:30～20:30
土・日・祝日・・・9:30～17:00

1人10冊 2週間

『おはなし会』にご参加ください!

図書館では、毎月、幼児から小学低学年を対象に、絵本や紙芝居をよむ、おはなし会を実施しています!

8月のおはなし会

おはなし・キラキラ

(1～4歳のこども対象)

8月30日(水) 11:00～

おはなし・フワフワ

(5～8歳のこども対象)

8月31日(木) 15:30～

たくさんの参加おまちしています!!

8月の『楽しい行事と工作』 「ふんすいくじらをつくろう!」

(幼稚園児から小学3年生まで)

8月19日(土) 10:30～
紙コップを使って工作をします!

『本をよもうよキャンペーン』実施中

スタンプを50個集めると、抽選で記念品が当たります!

9月30日までのキャンペーン期間中であれば、いつでも申し込みできます!

お申し込み・詳しくは、図書館
カウンターまで。

けいせつ 蛭雪だより

column VOL.64

雪の学校連載コラム

雪の市民会議の参加報告

昨年で終了した雪サミットに代る、雪の市民会議が、七月七～八日に新潟県上越市安塚区（旧 安塚町）で開催されました。

雪サミットの目的は、雪エネルギーを認知してもらうため開催されてきましたが、雪が新エネルギーに認知され、当初の目的が達成されました。次は、雪利用（雪との共生）が、雪国にとってごく普通の取組み（文化）として広く浸透させるため、市民の目線に立った内容とし、雪の市民会議が立上りました。

今回は、利雪だけではなく、沼田が提唱している、雪から自然やエネルギー、環境などを学ぶ取組みを実践している方々のセッションもあり、沼田町の方向性が間違ったものではないことが分りました。

その中で、雪（自然）から学ぶ取組みを行っている、森の学校を運営している方からの事例紹介で、デンマークなどの北欧では、校舎を持たな



セッションの様子

このセッションから、雪国にとって、雪との触れ合いはごく当たり前のことなんだと強く印象に残りました。

夜には、全体交流会が開か

れ、安塚区の地元料理（スロ―フードパーティ）が出されました。高級レストランで出るような格式ばったものではありませんが、どれもこれも、美しく、美味しく、また、風土の味がして、これが本当のおもてなしなんだと感じました。



越後ワイナリー店舗外観

翌日は、施設見学会が開かれ、中学校などの雪利用施設を見学しました。中でも、越後ワイナリーというワインの熟成に雪を利用している施設が印象に残りました。ここは、日本ワイン発祥の地とされているそうで、今、日本で栽培されているブドウの品種のほとんどがここで開発されたそうです。ワインへの雪利用は、日本特有の夏場の高温多湿の気候から品質を落とさないた



越後ワイナリー旧雪室入り口

めに地下の岩蔵に雪とワイン樽を貯蔵し、低温を保ったそうです。しばらく利用されていなかったそうですが、現代版として復活し、新たに雪室を設置し、樽の熟成（一四前後）と、瓶詰め後の貯蔵（三前後）に利用しているそうです。樽と瓶では、目的が異なり、樽は熟成のため、瓶はフレッシュさを保つために使われているそうです。



越後ワイナリー新雪室内部

こちら 沼田警察署 35-3110

高齢歩行者等の交通事故を防ぎましょう。

【高齢者の皆さんへ】

夜の道では、あなたから車のライトが見えていても、ドライバークラからあなたの姿が見えていたとは限りませんので、次の事に注意して交通事故に遭わないように気をつけましょう。

- ・夜間に外出する時は、出来るだけ白色や黄色などの明るい服装をして、ドライバークラに自分の存在が分かるようにしましょう。
- ・夜光反射材を利用するとより一層、ドライバークラから発見

されやすくなります。

- ・自転車を利用される方は、夜間には必ずライトを点灯するとともに、自転車にも夜光反射材を付けましょう。



【運転者のみなさんへ】

高齢者は、身体機能の衰え等から、自動車の接近を確認出来なかつたり、認識していても、距離や速度の見極めが苦手なため、直前で横断する場合がありまますので、十分に気をつけましょう。

- ・高齢者は、黒色等の暗い色の服装が多く、夜間は発見が難しいので、速度を落として、歩行者や自転車の存在をよく確認しましょう。

少年を犯罪から守りましょう。

【少年の方へ】

○家出は非行を誘発！

・運転している時、あなたの注意力の約九割は自分の車線側です。右側にも注意を払いましょう。

- ・高齢者の自転車は不意に進路変更する場合がありますので、追い越す時は動きをよく見て、十分な間隔をとりましょう。

家出をすると、生活費がないため万引きや恐喝などの非行を犯したり、暴力団や素行不良等に引き込まれ、犯罪の被害者になるなどの可能性が高く非常に危険です。

親に叱られたり、毎日がつまらないからといって現実から逃げるのではなく、困難に耐え、乗り越えていく勇氣と我慢の心を育てましょう。

○出会い系サイトやテレホンクラブには危険がいっぱい！

出会い系サイトやテレホンクラブを興味本位に利用すると、性的な被害に遭ったり、

凶悪な犯罪に巻き込まれることもあり非常に危険です。少年でも出会い系サイトを利用して援助交際を誘うと、法律に触れ処罰の対象となります。出会い系サイトやテレホンクラブは絶対利用しないようにしましょう。また利用している友達がいたら注意しましょう。



【保護者・大人の方へ】

○非行防止は家庭から！

家庭はもつとも身近な社会です。子供との会話に心がけ、保護者として子供に社会のルールを教えましょう。

子供が家によりつかなくなるのには、必ず原因があります。日頃から家族の会話や団らん心がけ、子供が健やかに成長できる家庭をつくることが大切です。子供に出会い

系サイトの危険性を理解されるときに、出会い系サイトに接続させないようにしましょう。

○こんな兆候に注意しましょう！

知らない人からの呼び出し電話が頻繁にかかってくるようになり、行き先を告げずに外出するようになった。

嘘をついたり、隠し事が多くなり家族との対話を避けるようになった。

交友関係が変わって、服装や髪型が派手になったり、言葉遣いが悪くなってきた。などが感じられたら注意しましょう。

相談先は

少年相談 110 番
フリーダイヤル
0120-677-110
沼田警察署
0164-35-3110

テレビのつけっぱなしに要注意！！

今年7月4日、深川市において「テレビ漬けがつくる言葉遅れ・しゃべらない、笑わない、遊べない、キレる、多動」と題して乳幼児保健講演会が開催されました。今回はその講演会の内容から、テレビ視聴時間が長いことが子どもの成長にどのように影響するかについてご紹介します。

「テレビの見すぎは目が悪くなる」と言う話は皆さん聞いたことがあると思います。しかし、最近テレビの見すぎは子どもの言葉の発達に影響することがわかってきました。特に2歳までの子どもにはどんな質のよいものであっても、なるべくテレビ・ビデオ・CD・ラジオは見せない・聞かせないようにするように言われています。

乳幼児期のテレビの見すぎはどんな影響がある？

1. 人の表情が読めない・わからない 「笑わない」「声を出さない」子ども
テレビを見ている側が笑ったり怒ったりしても、テレビは全く反応をしません。自分が何をしても相手は何も変わらないことから、人の表情を読み取る力が育ちにくくなってしまいます。そして段々と子どもも反応を表さなくなり、親や周囲の語りかけに対しても反応をしなくなってしまいます。
2. 立体で物を見る力が身に付かない
片目を隠してテレビの画面を見てください。両目で見るとと変わりなく見ることができます。このように平面で物を見る時には両目は必要ありません。テレビの視聴時間が長いと両目で物を見る力が育たず、物の遠近感をつかむことができなくなります。
3. 五感が育たない
子どもは実際に触ってみる・匂いを嗅いでみる・味わってみる等の体験を通して触覚・味覚・嗅覚・聴覚・視覚が発達します。テレビの視聴時間が長く、実体験が不足している子は視覚・聴覚しか使わないことから、この五感がうまく育ちません。



こどもの発達を促す遊びとは・・・

乳幼児期の子どもには「人と触れ合って遊ぶこと」「あらゆる感覚を使うこと」の2点が大切です。

子どもを抱っこすること、ぎゅっと抱きしめること、話しかけること等の日常の育児の中での関わり全てが「人と触れ合うこと」「あらゆる感覚を使うこと」につながり、子どもにとっては重要な体験です。

また、生後5～6ヶ月頃の子どものからは絵本の読み聞かせもコミュニケーションの1つとして子どもの成長発達を促すと言われています。

乳幼児期の小さい頃は大人のように「音を選択して聞く」ことができず、流れている音は全て聞いてしまいます。また、「動くものや光るものに反応する」ため、大人が思っている以上にテレビを見続けていたり、ラジオやBGMを聞き続けてしまいます。育児の中でどうしても手が話せない時など、テレビやビデオを使うこともあると思いますが、1日の中で時間を決めて、なるべく「テレビ・ラジオ・BGMのつけっぱなし」にしないようにしましょう。

このページについてのお問い合わせは・・・

住民生活課 健康福祉グループ保健指導班 TEL 35-2120

平成18年度

食生活改善協議会事業をご紹介します。

沼田町食生活改善協議会は「私達の健康は私達の手で」「減塩で元気はつらつ」をスローガンに"食"を通じての健康づくりをすすめるため一年間を通じて様々な活動を行っています。今年度も30名の会員で活動を展開していきますが、具体的な活動について紹介したいと思いますのでご覧ください。

親子料理教室

- 【時期】1月下旬～2月上旬
【対象】沼田小学校1～6年生の親子
【概要】会員による栄養講和、調理実習、簡単ゲームなどを組み合わせた栄養・料理教室



～H17親子教室より～

小学校との連携による食育活動

- 【時期】7月 1日(金) 既に終了
8月31日(木)
2月20日(火)・21日(水)

- 【対象】沼田小学校5・6年生

- 【概要】小学5・6年生の家庭科の時間において、担任教員と町管理栄養士が連携して栄養教育を展開する。授業の展開の中で、調理実習の单元まで進んだ時に会員が調理指導等で関わり食育活動の一端とする



～H18 5年生食育活動より～

独り暮らし高齢者の食事会

- 【時期】9月上旬～10月上旬
【対象】町内に在住する70歳以上の独り暮らし高齢者

- 【概要】昼食時間帯に招待し、町内産食材をふんだんに使用した会員手作りの食事を楽しみ、音楽鑑賞やゲームをしながら昼間のひと時を過ごしてもらう



沼田町女性フェスタ

"06への参加

- (主管は町教育委員会)

- 【時期】11月19日(日)

- 【対象】全町民

- 【概要】活動PRや一品メニューの試食提案の他、昨年度、地域の食生活状況を把握する目的で実施したアンケート調査等から見てきた現状について報告予定



～女性フェスタ 05より～

各時期講習会

- 【時期】通年(3～4回)

- 【対象】食生活改善協議会会員

- 【概要】主に農閑期を中心として、各事業実施前等に事業の効率化を前提に、献立調整や内容確認を行い、当日の運営に反映するなどの会員の資質向上のための講習。又、「食」や「栄養」に関する知識を高めるための学習の機会を設定する

各事業の日程は広報お知らせ版『行事日程欄』に掲載していきますのでご確認ください。
事業の見学や体験参加の希望も歓迎致します。

町外研修

- 【時期】未定

- 【対象】食生活改善協議会会員

- 【概要】地域に根ざし、生産・調理の分野で情報発信する近隣の農家レストランに出向いたり、他市町村の食改善協議会との交流の実施

各地区伝達講演会

- 【時期】通年

- 【対象】全町民

- 【概要】会員が各講習会(過去も含む)にて実習したメニュー等につき、自ら講師となって伝達講習する。

町内会婦人部や各サークルで、「沼田の食材を使

用したバランス献立を学んでみたい」等の希望がありましたら下記までご連絡下さい。

お問い合わせは...

沼田町食生活改善協議会会長 植木 千鶴 (35 - 1754) 又は

役場住民生活課保健指導班(担当:管理栄養士 渋谷)(35 - 2120)まで

過去の講習メニューより



～簡単散し寿司～



～豆腐白玉団子～

コミュニティ助成金で購入しました

沼田町では、財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業の助成を受け、花の苗・プランター、及びイベント用のイス・テーブルを購入しました。

この事業は、同センターが全国宝くじ普及広報事業費として受け入れる宝くじ受託事業収入を財源として、コミュニティ活動を促進し、その健全な発展を図るとともに、宝くじの普及広報を目的として行われるものです。

今回の購入により、「グリーンルータル21事業」による緑化の推進や、コミュニティ活動の充実を期待しています。イス・テーブルについては、各町内会等での行事等にお貸ししますので、ご利用を希望される方は、役場地域開発課までご連絡下さい。

お問い合わせ先 役場地域開発課（電話 35 - 2112）



グリーンルールの花とプランター



イベントに貸し出しできるイスとテーブル

5月30日
幸崎 力也くん（二男）
お父さん 徳勝 予子也
お母さん



今月号の赤ちゃんです
よろしくね！

すくすく育ってね

6月19日
北森 あみちゃん（長女）
お父さん 吉 朗
お母さん 旭町東



6月2日
澤田 藍ちゃん（三女）
お父さん 恵 和
お母さん 市内五 美博



おくやみ

氏名	月日	年齢	住所
上野 弘さん	7月10日	72歳	仲町西
前鼻 松蔵さん	7月21日	90歳	北竜2
宮崎 ヨネさん	7月24日	95歳	旭町東
加藤 榮吉さん	7月24日	79歳	旭町東
松尾 仁さん	7月29日	72歳	旭町西
谷口 ミツさん	8月 5日	95歳	旭町東

人の動き

人口 4,024人（前月比 -19人）
（男 1,888人・女 2,136人）

世帯 1,685戸（前月比 -13戸）
（平成18年8月1日現在）

交通事故死ゼロ

2590日

（平成18年8月1日現在）